

富山連協たより

2017年7月1日：発行
ＪＰ労組富山連協退職者の会
＜富山連協幹事会＞

ＪＰ労組富山連協退職者の会「第3回定期総会」

＜2017年8月20日（日）＞

2017年度活動計画（案）



1. はじめに

- (1) 2014年5月25日に「ＪＰ労組富山連協退職者の会」の設立総会を、2015年8月2日には第1回、2016年8月21日には第2回総会を開催し、これまで3年間「親睦と交流」を基本に、富山東部支部、富山西部支部の2支部の組織基盤の確立に取り組んできました。
- (2) この1年間は、ＪＰ労組の基本理念に基づいて会員相互の親睦と交流、会員の最も身近で大切な年金、医療、介護を柱とする社会保障制度の改悪阻止のためＪＰ労組組織内議員や上部機関と連携をしながら年金生活者が安心して生活できる制度の充実に取り組んできました。
- (3) 一方、楽しい、頼りがいのある組織を基本として現役組織や北陸退職者の会と連携しながら60歳定年退職者や勸奨退職者および未加入退職者への加入呼びかけに取り組みました。結果として第2回総会以降13名の新規加入があり7月1日現在の会員数は132名となりました。
- (4) 今後の活動にあたっては、会員相互の親睦をはかることを目的とした「親睦旅行」の継続開催、「新春の集い」の開催、そして地方退職者の会と連携した会員への情報提供などの活動を進めていきます。また、連協と支部が連携し、活動の活性化をはかり、活動内容の充実化に向けて取り組んで参ります。

本日第3回連協総会の開催にあたり、4年目を迎える富山連協退職者の会のいっそうの強化に向けたご意見をいただけますようお願い申し上げます。

2. 2017年度の具体的な活動計画

- (1) ＪＰ労組退職者の会設立の趣旨に沿って、以下のとおり2017年度の具体的活動計画を提案します。

(2) 会員相互の「親睦と交流」にむけて、引き続き①親睦旅行（一泊二日）、②新春の集いを企画実践します。

親睦旅行については、2017年10月20日（金）～21日（土）に福井県あわら温泉への一泊二日の旅行を企画しています。また、新春の集いは2018年2月に予定しています。

(3) 会員拡大に対する具体的な行動展開

会員の拡大については、北陸地方退職者の会および現役組織と連携し、60歳定年や勸奨退職者に加入を呼びかけます。

(4) 政治課題の取り組み

退職者にとって年金・医療等の社会保障の充実に向けては政治と大きくかかわりを持つことから、退職者の会とし「郵政未来研究会（略称・みらい研）」への加入拡大にも積極的に取り組みます。

(5) 会員への情報の提供

北陸地方退職者の会と連携し、年4回の会報の発行による情報提供に努めます。

(6) 退職者連合との連携強化

富山県退職者連合との連携を強化し、高齢者が抱えている諸課題の前進に向けて積極的に関わっていくこととします。

(7) 各種共済等への加入拡大の取り組み

退職者の会員が加入できるJ P 共済生協および㈱郵愛の各種商品については、安い掛け金・相互扶助精神であることを周知し加入促進をはかることとします。



《J P 労組富山連協退職者の会「第3回定期総会」の案内》

1. 日時 2017年8月20日（日）午後3時～6時

2. 場所 富山県民会館 612号室

3. 協議事項

- (1) 2016年度活動経過報告
- (2) 2016年度決算報告
- (3) 2017年度活動計画（案）
- (4) 2017年度予算（案）

4. 総会構成員

- (1) 支部代表者（富山東部支部3名、富山西部支部2名）
- (2) 連協幹事（11名）
- (3) 会計監査（2名）
- (4) 現役代表（連協及び支部代表）